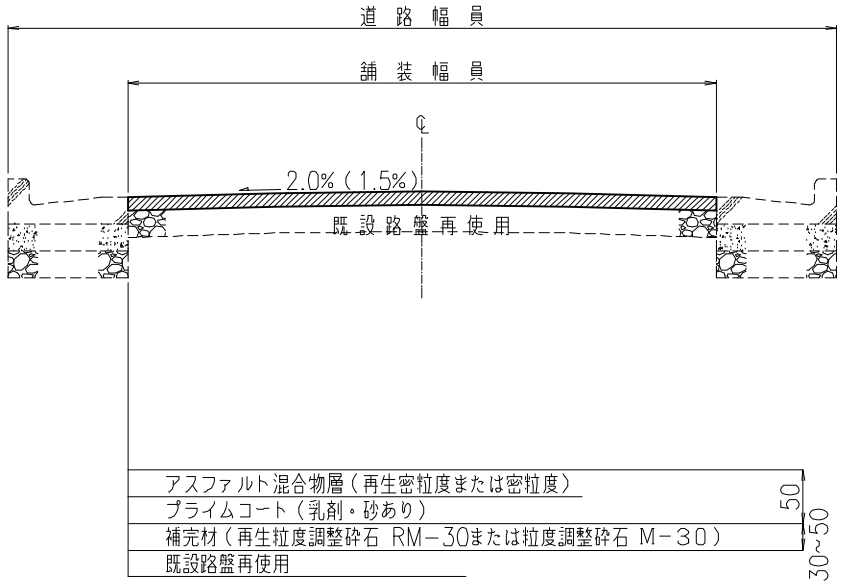
舗　装　工
ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ舗装工
Ａ　Ｃ　舗装工
厚　　５ｃｍ

アスファルトコンクリート舗装標準断面図（既設路盤再使用）　S=1:20



材　料　表　　(1.0m2当り)

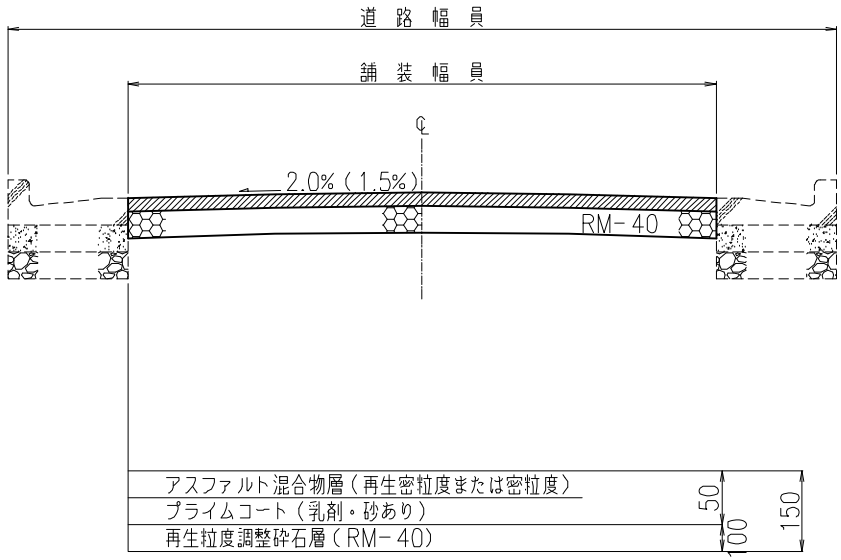
工　　種	使　用　材　料	単位	数　　量
表　層　工	アスファルト混合物（再生密粒度または密粒度13mm）	t	0.125
プライムコート工	アスファルト乳剤（PK-3 砂あり）	ℓ	1.26
不陸整正工（補完材）	再生粒度調整砕石(RM-30)または粒度調整砕石(M-30)	m３	0.04

※プライムコート工の砂は、しゃ断層用砂（0.003m3／m2）とする。

※横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

舗　装　工
ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ舗装工
Ａ　Ｃ　舗装工
厚　　15ｃｍ

アスファルトコンクリート舗装標準断面図　S=1:20



材　料　表　　(1.0m2当り)

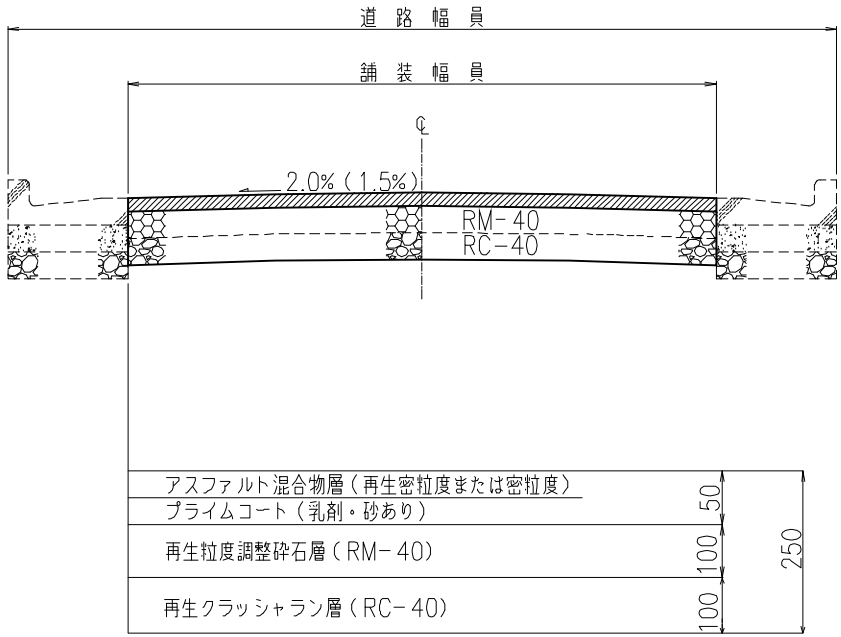
工　　種	使　用　材　料	単位	数　　量
表　層　工	アスファルト混合物（再生密粒度または密粒度13mm）	t	0.125
プライムコート工	アスファルト乳剤（PK-3 砂あり）	ℓ	1.26
路　盤　工	再生粒度調整砕石（RM-40）	m３	0.127

※プライムコート工の砂は、しゃ断層用砂（0.003m3／m2）とする。

※横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

舗　装　工
ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ舗装工
Ａ　Ｃ　舗装工
厚　　25ｃｍ

アスファルトコンクリート舗装標準断面図　S=1:20



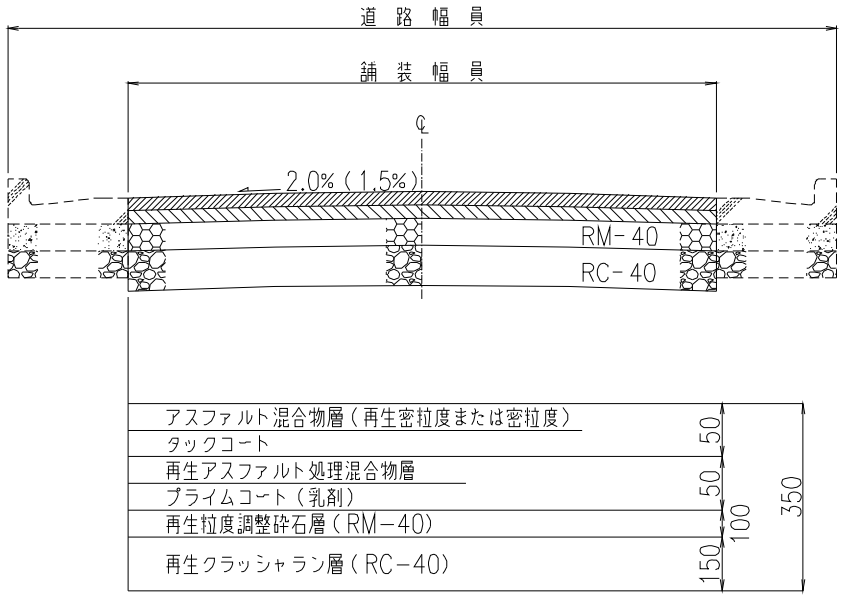
材　料　表　　(1.0m2当り)

工　　種	使　用　材　料	単位	数　　量
表　層　工	アスファルト混合物層（再生密粒度または密粒度 13mm）	t	0.125
プライムコート工	アスファルト乳剤（PK-3・砂あり）	ℓ	1.26
上　層　路　盤　工	再生粒度調整砕石（RM-40）	m３	0.127
下　層　路　盤　工	再生クラッシャラン（RC-40）	m３	0.127

※プライムコート工の砂は、しゃ断層用砂（0.003m3／m2）とする。

※横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

アスファルトコンクリート舗装標準断面図　S=1:20



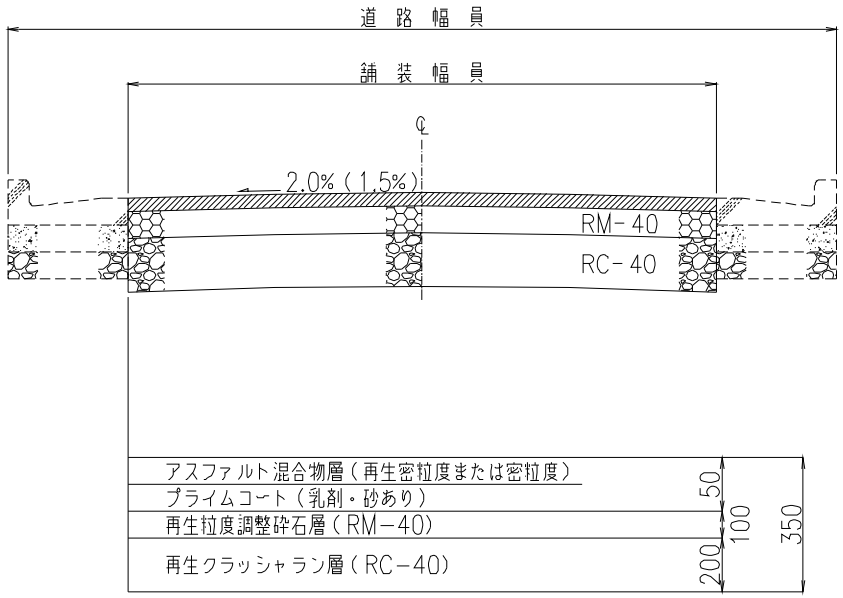
材　料　表　　(1.0m2当り)

工　種	使　用　材　料	単位	数　量
表　層　工	アスファルト混合物（再生密粒度または密粒度13mm）	t	0.125
タックコート工	アスファルト乳剤（PK-4）	ℓ	※2
上 層 路 盤 工	再生アスファルト処理混合物	t	0.126
プライムコート工	アスファルト乳剤（PK-3）	ℓ	1.26
上 層 路 盤 工	再生粒度調整砕石（RM-40）	m3	0.127
下 層 路 盤 工	再生クラッシャラン（RC-40）	m3	0.191

※ 横断勾配については、通常2.0%とし、
　センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

※2 タックコート工：アスファルト乳剤(PK-4)
- 交通解放する場合：0.6ℓ/m²
- 汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/m²
- アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし

アスファルトコンクリート舗装標準断面図　S=1:20



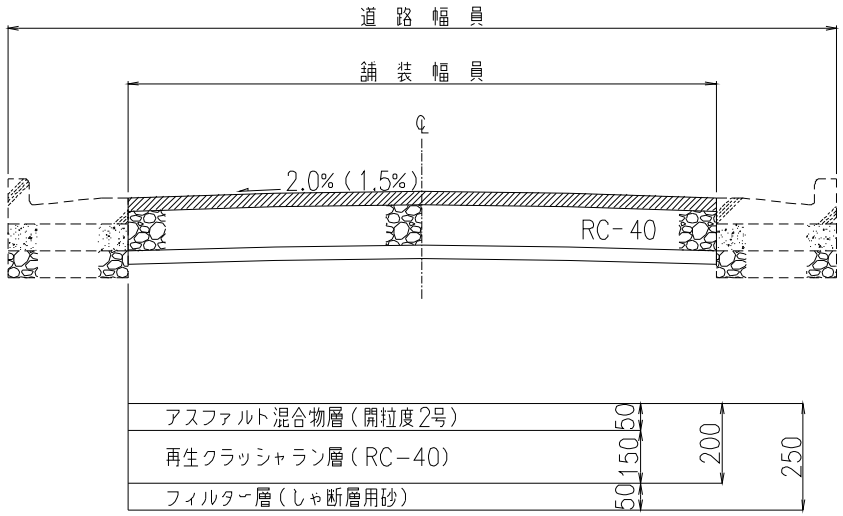
材　料　表　　(1.0m2当り)

工　　種	使　用　材　料	単位	数　　量
表　層　工	アスファルト混合物（再生密粒度または密粒度13mm）	t	0.125
プライムコート工	アスファルト乳剤（PK-3 砂あり）	ℓ	1.26
上層路盤工	再生粒度調整砕石（RM－40）	m3	0.127
下層路盤工	再生クラッシャラン（RC-40）	m3	0.254

※プライムコート工の砂は、しゃ断層用砂（0.003m3／m2）とする。

※横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

透水性舗装標準断面図（車道用） S=1：20

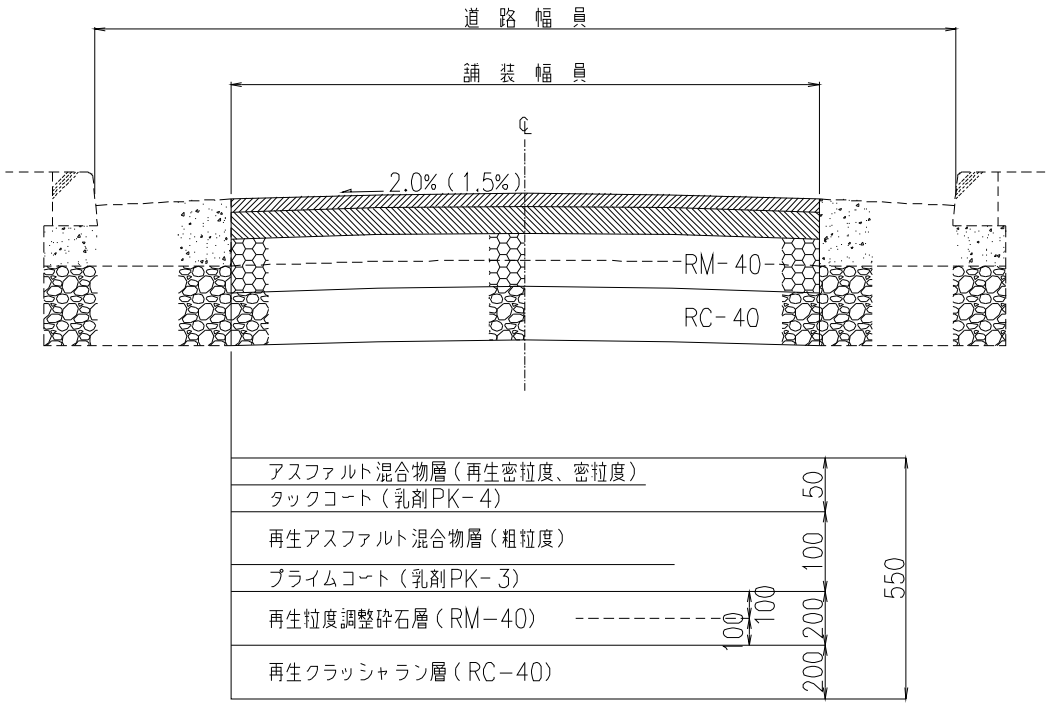


材　料　表　　(1.0m2当り)

工　種	使　用　材　料	単位	数　量
表　層　工	アスファルト混合物（開粒度2号）	t	0.110
路　盤　工	再生クラッシャラン（RC-40）	m3	0.191
フィルター層	しゃ断層用砂	m3	0.063

※横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

アスファルトコンクリート舗装標準断面図　S=1:20



材　料　表　　(1.0m2当り)

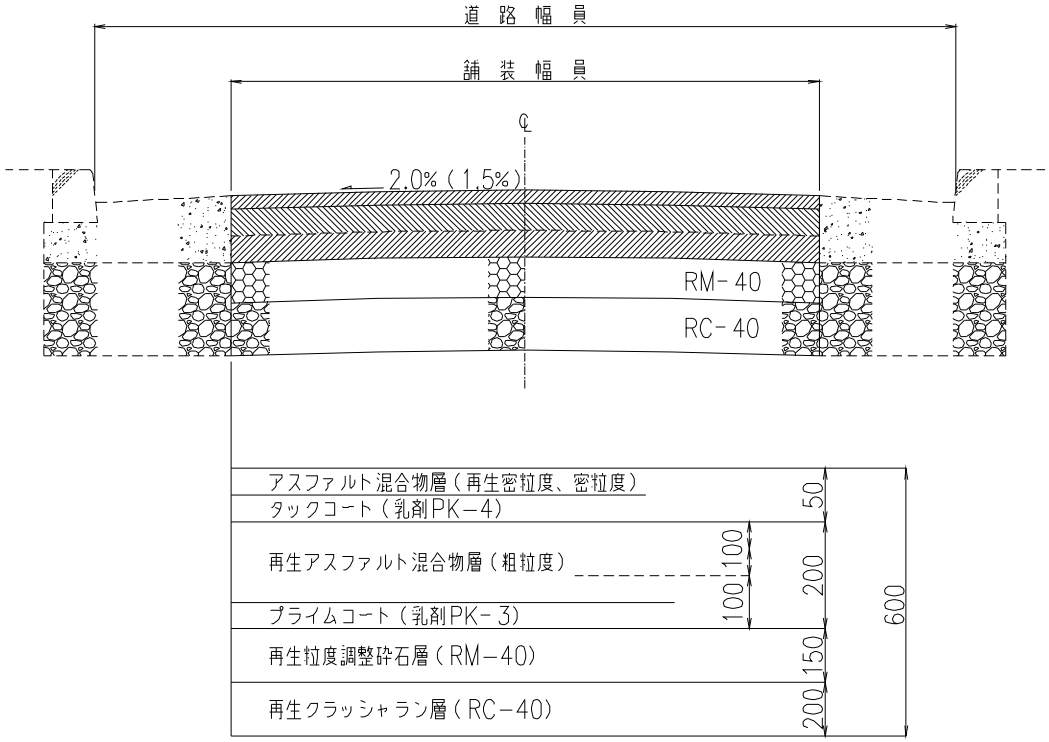
工　種	使　用　材　料	単位	数　量
表　層　工	アスファルト混合物（再生密粒度、密粒度13mm）	t	0.125
タックコート工	アスファルト乳剤（PK-4）	ℓ	※2
基　層　工	再生アスファルト混合物（粗粒度）	t	0.254
プライムコート工	アスファルト乳剤（PK-3）	ℓ	1.26
上層路盤工	再生粒度調整砕石（RM−40）	m3	0.254
下層路盤工	再生クラッシャラン（RC-40）	m3	0.254

※ 横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

※2 タックコート工：アスファルト乳剤(PK-4)
- 交通解放する場合：0.6ℓ/m²
- 汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/m²
- アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし

舗　装　工
ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ舗装工
都道摺合せ舗装工
厚　60ｃｍ

アスファルトコンクリート舗装標準断面図　S=1:20



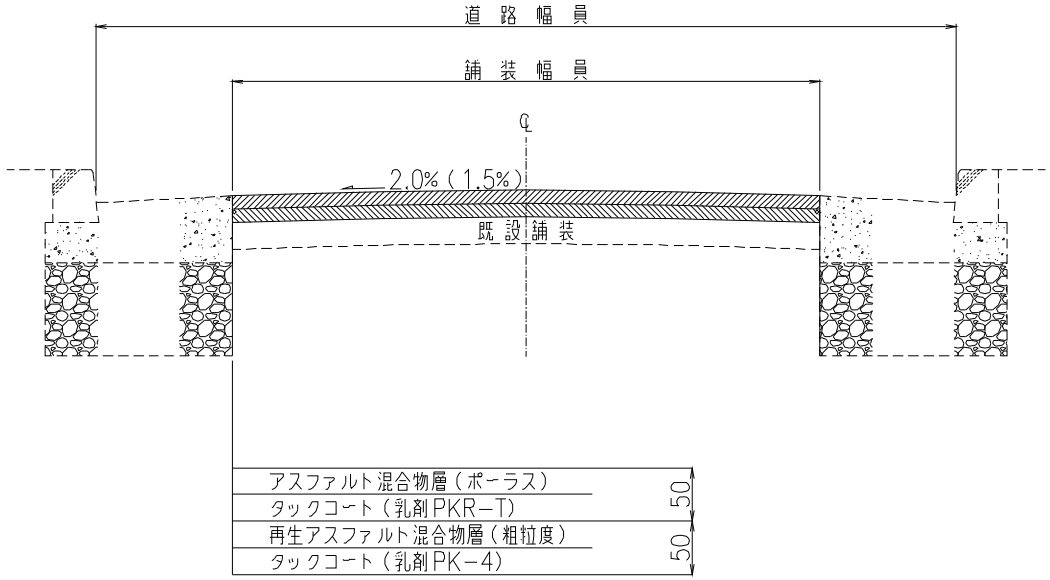
材料表　　(1.0m2当り)

工　種	使用材料	単位	数　量
表層工	アスファルト混合物（再生密粒度、密粒度13mm）	t	0.125
タックコート工	アスファルト乳剤（PK-4）	ℓ	※2
基層工	再生アスファルト混合物（粗粒度）	t	0.508
プライムコート工	アスファルト乳剤（PK-3）	ℓ	1.26
上層路盤工	再生粒度調整砕石（RM-40）	m3	0.191
下層路盤工	再生クラッシャラン（RC-40）	m3	0.254

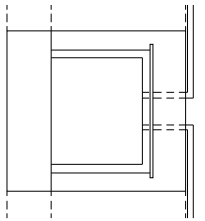
※ 横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

※2 タックコート工：アスファルト乳剤(PK-4)
- 交通解放する場合：0.6ℓ/m²
- 汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/m²
- アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし

アスファルトコンクリート舗装標準断面図　S=1:20



ます拡大図　S=1:20



※ 排水用パイプは街きょますに接続すること。

舗装構造図　S=1:10

※ 街きょの端部に沿って排水用パイプを敷設する。
敷設にあたっては、表層上面からのかぶりを
考慮すること。

材　料　表　　(1.0m2当り)

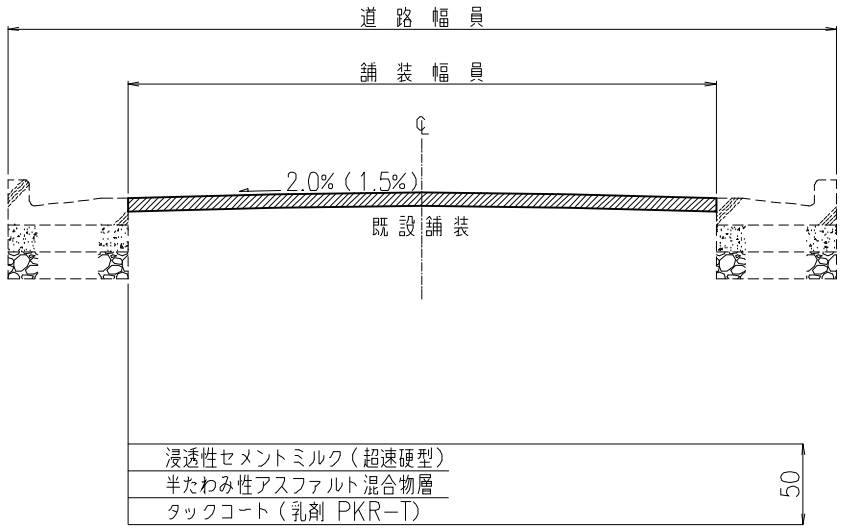
工　種	使　用　材　料	単位	数　量
表　層　工	アスファルト混合物（ポーラス）	t	0.104
タックコート工	アスファルト乳剤（PKR-T）	ℓ	※2
基　層　工	再生アスファルト混合物（粗粒度）	t	0.126
タックコート工	アスファルト乳剤（PK-4）	ℓ	※2

※ 横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

※2 タックコート工：アスファルト乳剤(PKR-T・PK-4)
- 交通解放する場合：0.6ℓ/m²
- 汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/m²
- アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし

舗　装　工
ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ舗装工
半たわみ性舗装工
厚　　5ｃｍ

アスファルトコンクリート舗装標準断面図　S=1:20



材 料 表　　(1.0m2当り)

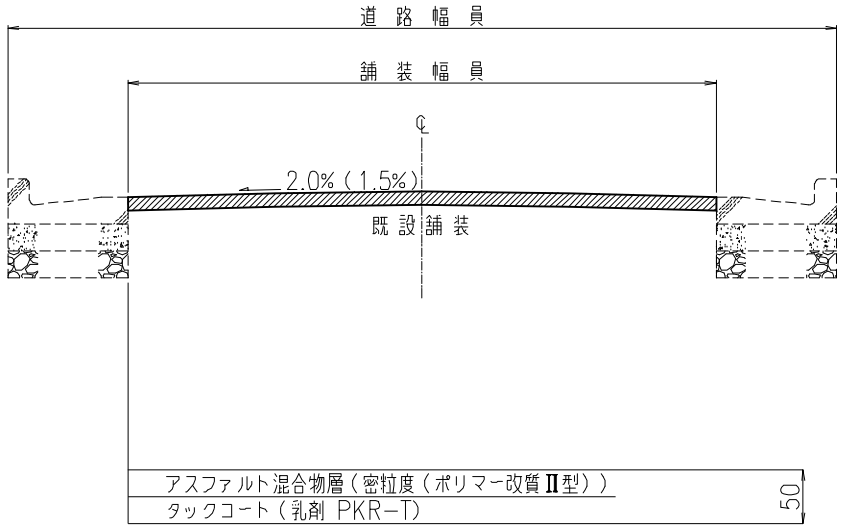
工　種	使 用 材 料	単位	数　量
表 層 工	浸透性セメントミルク（超速硬型）	ℓ	12.6
表 層 工	半たわみ性アスファルト混合物	t	0.103
タックコート工	アスファルト乳剤（PKR-T）	ℓ	※2

※ 横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

※2 タックコート工：アスファルト乳剤(PKR-T)

- 交通解放する場合：0.6ℓ/m²
- 汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/m²
- アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし

アスファルトコンクリート舗装標準断面図　S=1:20



材　料　表　　(1.0m2当り)

工　　種	使　用　材　料	単位	数　　量
表　層　工	アスファルト混合物層（密粒度（ポリマー改質Ⅱ型））	t	0.125
タックコート工	アスファルト乳剤（PKR-T）	ℓ	※2

※ 横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

※2 タックコート工：アスファルト乳剤(PKR-T)

- 交通解放する場合：0.6ℓ/m²
- 汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/m²
- アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし